

医療費の助成制度(マル福)を活用しましょう

● マル福の対象者 あなたも対象になっていませんか？

医療福祉費支給制度は茨城県と県内各市町村が共同で運営している医療費助成制度(所得制限有り)です。助成の対象者は次のとおりで、助成を受けるには医療福祉費受給者証の交付申請が必要です。

小児	0歳～高校生相当* ※18歳到達後の最初の3月31日までの年齢の方(4月1日生まれの方は直前の3月31日まで)。年齢が条件であり、就学・就職・婚姻の有無については問いません。
ひとり親家庭	母子・父子家庭および両親のいない子、配偶者が重度心身障がい者である方とその子
重度心身障害者	身体障害者手帳1級・2級の交付を受けている方、障害年金1級の受給権者等一定の障がいをお持ちの方。詳しくは役場国保年金課までお問合せください。
妊産婦	母子手帳の交付を受けている方

▶小児または妊産婦の方については、マル福の所得制限を超えていても、村独自の医療費助成制度(マル美)で助成を受けることができます。

● 医療費助成の受け方

茨城県内の医療機関を受診

医療機関にて健康保険証と受給者証を一緒に提示してください。支払い額が制度で設定されているマル福自己負担金になります。

茨城県外の医療機関を受診

受給者証は使用できません。健康保険証を提示して保険診療を受け、領収証をもらってください。その後、国保年金課窓口で支給申請をしてください。

支給申請が必要な場合

- ・茨城県外の医療機関を受診した場合
- ・受給者証を提示せずに茨城県内の医療機関を受診した場合
- ・平成31年3月以前に医療機関を受診した分
- ・平成31年4月から令和3年6月の間に医療機関を受診した分であり、一つの医療機関を同月中に受診した回数が2回までで、支払った金額がすべて600円未満の場合
- ※医療機関を受診した月の翌月以降に、1か月分の領収書をまとめて国保年金課にて支給申請してください。

■問合せ 国保年金課 ☎029-885-0340(内)116・117



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 字結び「花・見」

桜見おろす大仏様のお顔優しく春の苑

見事合格希望の職に気持引き締め挑む孫

花を見続け色々思う今年新式ランドセル

霧の花園飛び交う鳥の響くさえずり目が覚める

桜花爛漫出会いと別れ未来話に泣き笑い

惚けの話題に転げて笑うボケを笑えるうちが花

庭の花たち集めて鉢へなんて可愛い花手水

光りまばゆい子のランドセルぐるぐる校門花吹雪

咲くを待ちわび開けば早く散るは初夏への花吹雪

宴惜しんで居残る人も宵の上野の花見客

孫の旅立ち花街道を涙隠して遠去かる

花に酔ったかはまた人出老の外出膝笑う

巣立つ季節を乗り越え生きるそっと見守る親心

末子卒業就職決まり祝い重ねて花見酒

見せてくれたぜ侍ジャパン世界一位の野球戦

見事勝ち得た侍ジャパン大和魂見つけた

美浦の湖畔でながめる筑波富士を見るよりじんときる

四月の俳句(題 当季雑詠)

沈丁の香届け友住む異界まで

猫柳熊の腹から出たと云う

透析の窓に花散る春なれや

蝶が産むラディッシュの卵つまむ夫

奪還へ絆の勝利春に舞う

春くれば庭に土にも光あり

桜葉降るや城址の遊歩道

徹夜する窓白々と初音聞く

教授逝く音と言の葉残す春

花散るや嬉々と走る子両手あげ

花だよりあの日に戻る同期会

春分の墓石に積るすぎ花粉

(五十首順)

石戸 葎華

伊藤 葉子

井戸 賀蘇道

上野 八千代

小園 江久美

門脇 悠美

木村 幸子

篠原 美千代

関根 秀子

高橋 一步

田島 草実

塚本 夏雲

沼寄 朋香

長合 川悦子

増尾 青蓮

山岡 亜子

山崎 泰弘

(五十首順)

青野 安佐子

石毛 恵美子

市川 紀行

海道 民子

小林 美佐恵

高柳 幸子

長田 敏笑

増尾 尚子

松葉 統子

宮崎 きみ枝

村崎 典子

山口 美代子